

BIOS セットアップ説明書

形名

PC-NJ80A
PC-NJ70A

セットアップユーティリティ（BIOS セットアップ）は、パソコンの動作環境に関する設定（各種機能の有効／無効、パスワードの設定など）を変更するためのソフトウェアです。

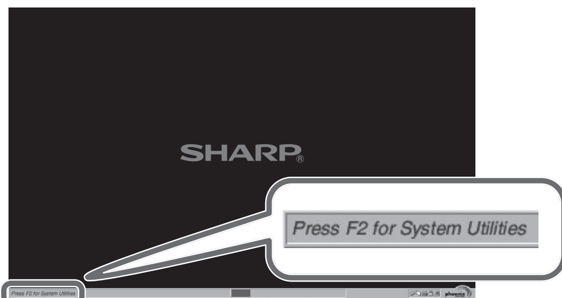
「セットアップユーティリティの内容は、ご購入時に適切に設定されています。必要なとき以外は操作しないでください。

セットアップユーティリティの起動／終了／基本操作

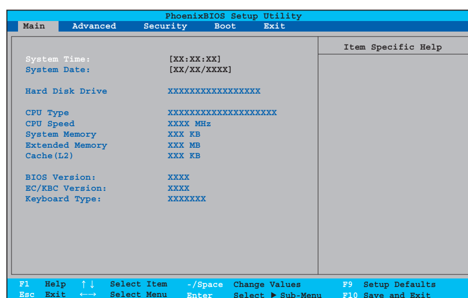
セットアップユーティリティを起動する

1 パソコンの電源を入れる。

2 画面の左下に「Press F2 for System Utilities」と表示されたらすぐに、F2 を押す。



セットアップユーティリティの画面が表示されます。



パスワード入力画面が表示されたときは

- 登録しているパスワードを入力し、↵ を押してください。

セットアップユーティリティを終了する（変更内容を保存して終了）

1 F10 を押す。

2 「Save configuration changes and exit now?」と表示されたら、[Yes] が選択されていることを確認し、↵ を押す。

変更した内容を保存してセットアップユーティリティが終了し、Windows が起動します。

セットアップユーティリティの基本操作

セットアップユーティリティには、「Main」、「Advanced」、「Security」、「Boot」、「Exit」のメニューがあります。
セットアップユーティリティはキーボードで操作します。使用するキーは以下のとおりです。

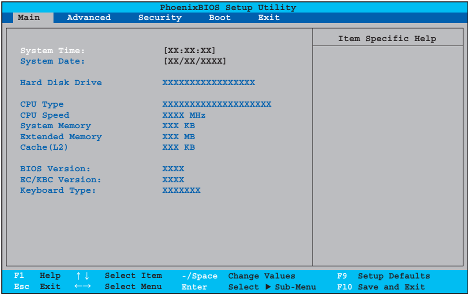
← →	：メニューを選択
↑ ↓	：項目を選択
− （スペース）	：設定を変更
0 ～ 9	：日付や時刻を入力
↵	：設定値の一覧またはサブメニューを表示
Esc	：「Exit」メニューを表示、または、サブメニューを閉じる
F9	：すべての設定を初期値に戻す 「Load default configuration now?」と表示されます。［Yes］が選択されていることを確認し、↵ を押します。
F10	：設定を保存してセットアップユーティリティを終了 「Save configuration changes and exit now?」と表示されます。［Yes］が選択されていることを確認し、↵ を押します。


ご参考

- セットアップユーティリティでは液晶パッドやマウスを使って操作できません。
- 誤ってセットアップユーティリティの設定を変更してしまったときは、F9 を押してすべての設定を初期値に戻してください。

Main メニュー

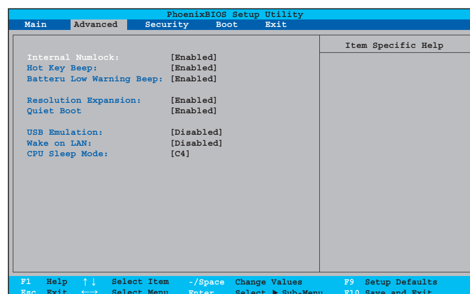
日付と時刻の設定と、システムの基本的な情報が表示されます。



System Time	時刻を設定します。(24 時間制で 時：分：秒の順) Tab でカーソルを移動し、− / スペース または、1 ～ 0 で数値を変更します。
System Date	日付を設定します。(月／日／年の順) Tab でカーソルを移動し、− / スペース または、1 ～ 0 で数値を変更します。
Hard Disk Drive	ハードディスクのタイプが表示されます。
CPU Type	パソコンに搭載されている CPU の名称が表示されます。
CPU Speed	パソコンに搭載されている CPU の処理速度が表示されます。
System Memory	システムメモリーの容量が表示されます。
Extended Memory	エクステンドメモリーの容量が表示されます。
Cache(L2)	キャッシュメモリーの容量が表示されます。
BIOS Version	搭載されている BIOS のバージョンが表示されます。
EC/KBC Version	搭載されている EC/KBC のバージョンが表示されます。
Keyboard Type	搭載されているキーボードのタイプが表示されます。

Advanced メニュー

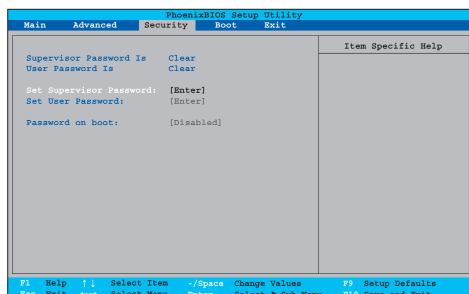
パソコンの動作に関する設定項目があります。



Internal Numlock	Fn + Insert（NumLk）を押したときに、内蔵キーボードを数字キーロックモードに切り替えるかどうかを設定します。 Enabled ：切り替える　Disabled ：切り替えない
Hot Key Beep	Fn と F1、F2、F5、F6、F7、F8、F11、F12 の各キーを組み合わせて押したときに、音を鳴らすかどうかを設定します。 Enabled ：鳴らす　Disabled ：鳴らさない
Battery Low Warning Beep	バッテリーの残量が少なくなったときに、警告音を鳴らすかどうかを設定します。 Enabled ：鳴らす　Disabled ：鳴らさない
Resolution Expansion （Windows 環境では無効）	1024 × 600 より小さい解像度で表示したときに、拡大して表示するか、拡大せずに中央に表示するかを設定します。 Enabled ：拡大する　Disabled ：拡大しない
Quiet Boot	パソコンの電源を入れたときに、「SHARP」のロゴを表示するかどうかを設定します。 Enabled ：表示する　Disabled ：表示しない
USB Emulation （Windows 環境では無効）	USB コネクターを使用できるようにするかどうかを設定します。 Enabled ：使用できる　Disabled ：使用できない
Wake on LAN	内蔵 LAN インターフェースが起動用パケットを受信したときに、スリープから復帰させるかどうかを設定します。 Enabled ：復帰させる　Disabled ：復帰させない
CPU Sleep Mode	CPU の省電力モードを設定します。通常は、ご購入時のまま「C4」でお使いください。

Security メニュー

パスワードの登録など、パソコンの安全機能に関する設定項目があります。パスワードを設定しておくと、パソコン起動時にパスワード入力画面が表示され、パスワードを知らない人の使用を防ぐことができます。



Supervisor Password Is	スーパーバイザーパスワードの設定状態が表示されます。 Clear ：設定されていない　Set ：設定されている
User Password Is	ユーザーパスワードの設定状態が表示されます。 Clear ：設定されていない　Set ：設定されている
Set Supervisor Password	スーパーバイザーパスワードを設定します。8 文字までの半角英数字で設定してください。
Set User Password	ユーザーパスワードを設定します。8 文字までの半角英数字で設定してください。
Password on boot	パソコンの起動時に、パスワード入力が必要かを設定します。 Enabled：パスワード入力必要　Disabled：パスワード入力不要

パスワードの種類

パスワードには､｢スーパーバイザーパスワード｣と｢ユーザーパスワード｣があります｡ユーザーパスワードは、スーパーバイザーパスワードを設定しているときだけ設定できます。
入力するパスワードによって次の制限があります。

スーパーバイザーパスワード	● パスワードを正しく入力しないと、パソコンが起動しません。※ ● パスワードを正しく入力しないと､セットアップユーティリティが起動しません｡ ● セットアップユーティリティのすべての項目を設定できます。
ユーザーパスワード	● パスワードを正しく入力しないと、パソコンが起動しません。※ ● パスワードを正しく入力しないと､セットアップユーティリティが起動しません｡ ● セットアップユーティリティの以下の項目のみ設定できます。 Main メニュー：System Time、System Date Advanced メニュー：Internal NumLock、Hot Key Beep Battery Low Warning Beep、Resolution Expansion Security メニュー：Set User Password Exit メニュー：Exit Saving Changes、Exit Discarding Changes Discard Changes、Save Changes

※ Password on boot を「Enabled」に設定しているときにパスワード入力画面が表示されます。

パスワードを登録する

ここで設定するスーパーバイザーパスワード、ユーザーパスワードは Windows 起動後のログイン画面で入力する Windows のパスワードとは別のものです。
ここでは、スーパーバイザーパスワードを設定する場合を例に説明します。ユーザーパスワードを設定するときは、「Supervisor」の箇所を「User」に読み替えてください。
スーパーバイザーパスワードを設定しないと、ユーザーパスワードは設定できません。



ご注意

- 必要のないときは、パスワードを設定しないでください。パスワードを忘れると、パソコンを起動できなくなります。
- パソコン本体の修理を依頼されるときは、パスワードを削除しておいてください。



数字キーロックモードおよび Caps Lock は解除しておくことをお勧めします

- パスワード登録時は、数字キーロックがオンかオフかを識別しています。パスワードを登録する前に、あらかじめ、Windows 上で、メモ帳（付属ソフト）などで文字を入力して、数字キーロックが有効になっていないか確認しておいてください。パスワード登録画面では、入力した文字が「***」で表示されるため、入力した内容を確認できません。

1 「Security」メニューで「Set Supervisor Password」を選択し、 ⏎ を押す。

パスワード入力画面が表示されます。

2 「Enter New Password」でパスワードを入力し、 ⏎ を押す。

パスワードは、8 文字までの半角英数字で設定してください。

3 確認のため「Confirm New Password」でもう一度同じパスワードを入力し、 ⏎ を押す。

4 画面の内容を確認し、 ⏎ を押す。

「Changes have been saved.」と表示されているときは、パスワードが正しく登録されています。
「Passwords do not match. Re-enter password.」と表示されているときは、手順 **2** と手順 **3** で入力したパスワードが一致しなかったため、パスワードは登録されていません。手順 **2** からやり直してください。

5 ↓ で「Password on boot」を選択し、（スペース） を押して「Enabled」に設定する。



「Password on boot」を「Disabled」に設定すると

- 「Press F2 for System Utilities」と表示されているときに **F2** を押したときだけパスワード入力画面が表示されます。

パスワードを変更する／削除する

ここでは、スーパーバイザーパスワードを変更／削除する場合を例に説明します。ユーザーパスワードを変更／削除するときは、「Supervisor」の箇所を「User」に読み替えてください。

1 「Security」メニューで「Set Supervisor Password」を選択し、[←] を押す。

パスワード入力画面が表示されます。

2 「Enter Current Password」で現在のパスワードを入力し、[←] を押す。

3 「Enter New Password」で新しいパスワードを入力し、[←] を押す。

パスワードを削除するときは、何も入力せずに [←] を押します。

パスワードは、8 文字までの半角英数字で設定してください。

4 確認のため「Confirm New Password」でもう一度同じパスワードを入力し、[←] を押す。

パスワードを削除するときは、何も入力せずに [←] を押します。

5 画面の内容を確認し、[←] を押す。

「Changes have been saved.」と表示されているときは、パスワードが正しく登録されています。

「Passwords do not match. Re-enter password.」と表示されているときは、手順 **3** と手順 **4** で入力したパスワードが一致しなかったため、パスワードは登録されていません。手順 **3** からやり直してください。



ご参考

- スーパーバイザーパスワードを削除すると、ユーザーパスワードも削除されます。

パスワードを登録したパソコンを起動する

パスワードを登録しておくと、パソコン起動時にパスワード入力画面が表示されます。パソコンを起動するには、表示されるパスワード入力画面（下記）にパスワードを入力します。入力しないと、次の操作に進むことができません。

```
Enter Password    [          ]
```

パスワードの入力を間違えると、「Invalid Password.」と表示されます。[←] を押してパスワードを再入力してください。パスワードの入力を 3 回間違えると、パソコンの電源が切れますので、10 秒以上待ってから、電源を入れ直してください。

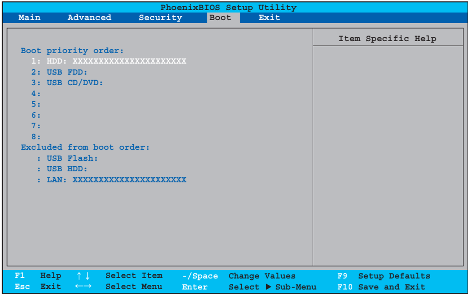


ご参考

- 「Password on boot」が「Disabled」に設定されているときは、パソコン起動時にパスワード入力画面は表示されません。[F2] を押してセットアップユーティリティを起動しようとしたときだけパスワード入力画面が表示されます。

Boot メニュー

システムの起動に関する設定項目があります。



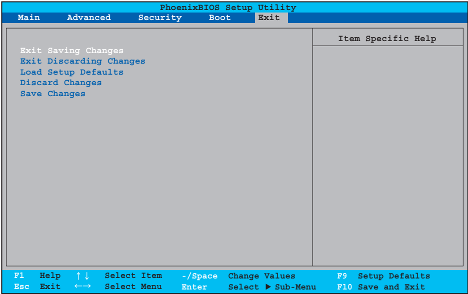
Boot priority order	システム起動時に使用するデバイスの順序を設定します。 ↑ / ↓ でデバイスを選択し、− / **スペース** で順序を変更します。 また、 **X** を押すと、「Excluded from boot order」欄にデバイスが移動します。 HDD ：内蔵のハードディスクドライブから起動 USB FDD ：USB 接続のフロッピーディスクドライブから起動 USB CD/DVD ：USB 接続の CD/DVD ドライブから起動
Excluded from boot order	この欄には、システム起動時に使用されないデバイスが表示されます。ここに表示されているデバイスからシステムを起動したいときは、 ↑ / ↓ でデバイスを選択し、 **X** を押すと、「Boot priority order」欄の最後にデバイスが移動します。 USB Flash ：USB メモリーから起動 USB HDD ：USB 接続のハードディスクドライブから起動 LAN ：ネットワーク（LAN）上の起動用サーバーから起動

ご参考

- USB メモリーまたは USB 接続のハードディスクドライブなどからシステムを起動するときは、「Advanced」メニューの「USB Emulation」を「Enabled」に設定してください。
- 大容量の USB メモリーは、USB HDD として認識される場合があります。

Exit メニュー

セットアップユーティリティの設定を、取り消す、初期値に戻す、設定内容に変更するなどを選んで、終了する画面です。



Exit Saving Changes	変更内容を保存して、セットアップユーティリティを終了します。
Exit Discarding Changes	変更内容を保存しないで、セットアップユーティリティを終了します。
Load Setup Defaults	セットアップユーティリティのすべての項目を初期値に戻します。
Discard Changes	セットアップユーティリティのすべての項目を前回保存した値に戻します。
Save Changes	変更内容を保存します。